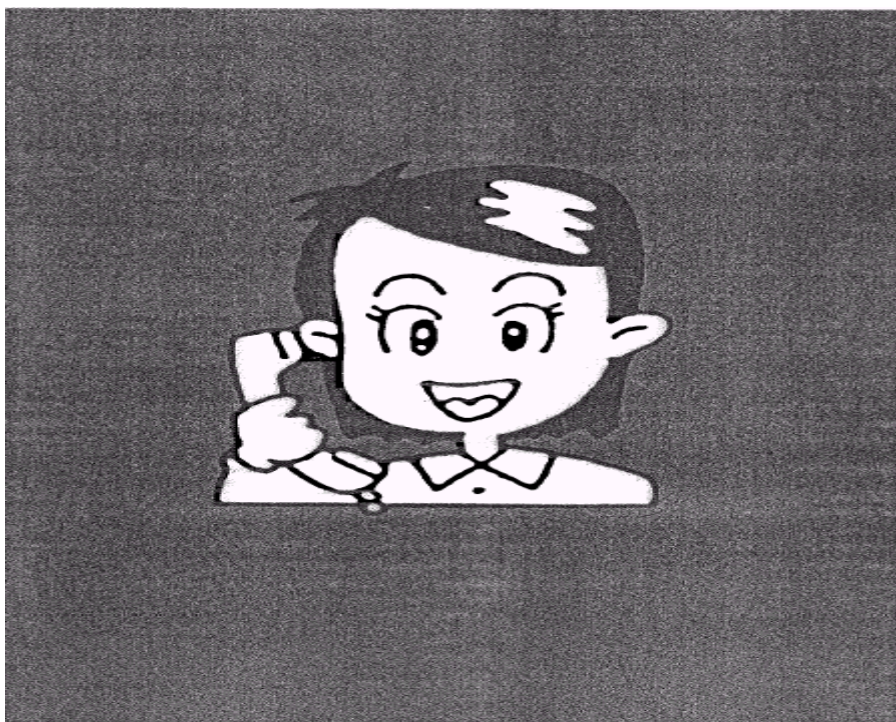


日立デジタル電子ボタン電話 ET-12Vi/24Vi/48Vi/96Vi

日時登録・短縮ダイヤル 登録説明書 ダウンロード版

- ・この説明書は、「取扱説明書」の内容から、短縮ダイヤル登録、日付・時刻修正について抜粋したダウンロード版の説明書です。
- ・内容をよくお読みになり、内容を理解してからお使いください。
- ・お読みになったあとも、大切に保管しいつでも見られる場所に置いてお使いください。



日時登録

データ設定早見表No.	指定電話機	プログラマブルキー	オプション
-	-	-	-

- ・日時の確認、調整はお客様の操作となります。
- ・月、日、曜日、時、分は電話機の表示器に表示されます。

○カレンダーを設定するとき

送受器を置いたまま
(**スピーカ** ランプも消えていること。)

- ① **i** ボタンを押します。
↓ (**i** ランプ点滅)
- ② **5** を押します。
↓ (**i** ランプ遅い点滅)
- ③ 年(2桁)を押します。(西暦の下2桁)
↓
- ④ 月(2桁)を押します。(1月~9月は、01~09)
↓
- ⑤ 日(2桁)を押します。(1日~9日は、01~09)
↓
- ⑥ 曜日コード(1桁)を押します。
(0:日曜日~6土曜日)
↓
- ⑦ ***** を押します。
↓ (**i** ランプが早い点滅)
- ⑧ **i** ボタンを押します。
(**i** ランプ消える)

例 1993年4月24日、土曜日を登録するとき。

i + **5** + **9****3** + **0****4** + **2****4** + **6** + ***** + **i**
年 月 日 曜日
コード

○時計を調整するとき

送受器を置いたまま
(**スピーカ** ランプも消えていること。)

- ① **i** ボタンを押します。
↓ (**i** ランプ点滅)
- ② **6** を押します。
↓ (**i** ランプ遅い点滅)
- ③ 時・分(4桁)を押します。
□□ □□ (24時間制)
時 分
(00~23)(00~59)
↓
- ④ ***** を押します。
↓ (**i** ランプ早い点滅)
- ⑤ **i** ボタンを押します。
(**i** ランプ消える)

例 午前8時3分を登録するとき

i + **6** + **0****8** **0****3** + ***** + **i**
時 分

例 を登録すると、表示部には下記のように表示されます。

4	/	2	4	(土)			8	:	0	3

更に便利な使い方として

BGM

データ設定早見表No.	指定電話機	プログラマブルキー	オプション
618	-	-	ET-EXU-Vi

電話機のスピーカより簡単な操作で音楽を流すことができます。

(詳しくは販売店にご相談ください。)

BGMを聞くととき

- ① **i** ボタンを押します。
↓ (**i** ランプ点滅)
- ② **7** を押します。
(**i** ランプ消える)

BGMを止めるときは、再度次の操作をします。

- ① **i** ボタンを押します。
↓ (**i** ランプ点滅)
- ② **7** を押します。
(**i** ランプ消える)

※BGMを聞いている電話機を使用するか着信があるとBGMは止ります。

使用後は、自動的にBGMが流れます。

短縮ダイヤルを使ってかけるとき

相手の電話番号を2桁又は3桁の番号に登録することができます。

固定短縮（システム短縮）90カ所まで、電話機ごとに10カ所まで登録できます。

固定短縮に登録するときは、指定電話機より行ないます。

電話機ごとの短縮に登録する時は、各電話機ごとに行ないます。

短縮ダイヤルに登録するとき

データ設定早見表No.	指定電話機	プログラマブルキー	オプション
—	○（固定短縮）	—	—

送受器を置いたまま

（**スピーカ** ランプも消えていること）

① **i** ボタンを押します。

↓（**i** ランプ点滅）

② **短縮** ボタンを押します。

↓（**i** ランプが遅い点滅）

③ 短縮番号（2桁又は3桁）を押します。

↓

④ 記憶させたい相手の電話番号を押します。

↓（登録できる相手番号は
記号を含めて最大16桁）

⑤ ***** ボタンを押します。

↓（**i** ランプが早い点滅）

⑥ **i** ボタンを押します。

（**i** ランプ消える）

※短縮番号は

固定短縮（共通）“00～89” } 初期設定
電話機ごとの短縮 “90～99” }

※連続して登録するときは、③～⑤を繰り返して行ないます。

短縮番号の相手先を変更するとき

変更したい短縮番号の上から①～⑥の操作を行います。

（後から登録した番号にかわります。）

又、上記操作で④を省略するとクリアされます。

短縮ダイヤルのメモリ数を変更したとき

データ設定早見表No.	指定電話機	プログラマブルキー	オプション
108	—	—	—

使用可能なメモリ数は下記のとおりです。

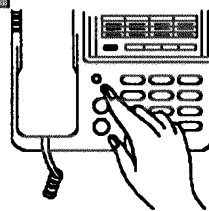
	固定短縮 (短縮ダイヤルNo.)	可変短縮 (短縮ダイヤルNo.)
メモリ数	500(000～499)	10(990～999)
	1000(000～999)	0
	90(00～89)	10(90～99)

短縮ダイヤルでかけるとき (ワンタッチ発信)

データ設定早見表No.	指定電話機	プログラマブルキー	オプション
108	—	—	—

送受器を置いたまま

① **短縮** ボタンを押します。



↓

② 短縮カードを見て、相手の短縮番号（2桁又は3桁）を押します。

登録されている番号が自動的にダイヤルされます。

表示器付電話機の場合は表示部に相手先の電話番号が表示されます。

ワンタッチ発信が設定されていない場合

① **外線** ボタンを押します。

↓

② **短縮** ボタンを押します。

↓

③ 短縮番号（2桁又は3桁）を押します。

相手番号として短縮ダイヤルに登録できるもの

		登録時に 押すボタン	LCD表示
ダイヤル	0～9	0～9	0～9
	*	フック	*
	#	#	#
ポーズ		再発信	□
PB切替(DP回線のとき)		#	#
PBX外線番号 自動挿入なし		保留	—
ワンタッチチェーン ダイヤル		短縮	M

転送電話の場合は、**短縮** ボタンによるワンタッチチェーンダイヤルの短縮ダイヤルは使用できません。

短縮ダイヤルを使ってかけるとき

短縮ダイヤルの相手先名称の登録方法

データ設定早見表No.	指定電話機	プログラマブルキー	オプション
—	○ (固定短縮)	—	—

短縮ダイヤルの相手先にそれぞれ名称を登録することができます。

名称登録方法

固定短縮は指定電話機からのみ、電話機ごとの短縮は各電話機ごとに行ないます。

送受器を置いたまま。

(**スピーカ** ランプも消えていること)

① **i** ボタンを押します。

↓ (**i** ランプ点火)

② **短縮** ボタンを押します。

(**i** ランプが遅い点滅)



③ **#** ボタンを押します。



④ 短縮番号 (2又は3桁) を押します。



⑤ ダイヤルで名称 (カナ文字) を設定します。

(最大16桁)

ダイヤルとカナ文字の対応は、P 5 の「ダイヤルボタンと表示文字との対応」の項を参照してください。



⑥ **保留** ボタンを押します。

(**i** ランプが早い点滅)



⑦ **i** ボタンを押します。

(**i** ランプ消える)

※連続して登録する時は、④～⑥を連続して行ないます。

※相手先名称を変更する時は、④～⑥を操作し直してください。

※名称は1文字ずつ表示を見ながら設定してください。

短縮ダイヤルグループ指定発信

データ設定早見表No.	指定電話機	プログラマブルキー	オプション
106	—	—	—

外線発信時短縮発信番号により捕捉する外線発信グループを指定して短縮ダイヤル発信することができます。

この操作により、単独電話機でも固定短縮ダイヤル発信ができます。

① 送受器をあげます。

(内線ダイヤルトーンを聴取)



② 短縮発信番号 (1又は2桁) を押します。



③ 短縮番号 (2又は3桁) を押します。

カナ文字登録について（相手先名称登録及び掲示板（伝言板）等に使います。）

短縮ダイヤルの相手先名称や伝言板、不在メッセージ等にダイヤル（**0**～**9**）ボタンを使って、文字、数字、一部の記号を登録することができます。

- ①各機能の登録操作手順（カナ文字登録の項）で文字登録できる状態にします。

(表示器の入力位置にカーソル “—” が表示されます。)

- ② **[*]**, **[#]** ボタンで入力位置にカーソル “-” を合わせます。

ボタン…カーソルは、右に移動します。

選択した文字は、**[#]** ボタンでカーソルを右に移動することにより登録できます。

また、空スペースを作る場合も同じ操作をします。

- ※ ボタン…カーソルは、左に移動します。

間違った文字や内容を消す場合は、**[*]** ボタンでカーソルを左に移動してください。



- ③ ダイヤル (0 ~ 9) ボタンで文字を選択します。

(ダイヤルボタンと表示文字との対応は、下の表をご覧ください。)

〔例〕

デ・ンコ・ン メッセージ

デ・ンコ・ン (1)

1 / 17 P

以後、文字数の範囲内で②、③の操作を繰り返します。

※伝言板の登録の場合、カーソルの位置が左端にあるとき、**[*]** ボタンを押すと上の行、右端にあるとき**[#]** ボタンを押すと下の行に改行されます。

ダイヤルボタンと表示文字との対応

文字の選択は対応のダイヤルボタンを1回押すたびに表示文字が変わります。

表示文字一覧表

[illegible]